

# VII-3 診療放射線学研究科博士前期課程

## 1. 授業科目・単位 博士前期課程

教育課程等の概要													医学物理コース(R4)		医学物理コース(R5~)			
(診療放射線学研究科診療放射線学専攻 (M))													●:医学物理必修科目 ○:医学物理選択科目 無印:選択科目		●:医学物理必修科目 ○:医学物理選択科目 無印:選択科目			
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			年次配置				備考	群馬大学連携科目				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	前期	夏季集中	後期	春季集中						
共通科目	診療放射線学特論	1・2前		2						○				集中				
	研究方法論と基礎統計学	1・2前		2			○									●	●	
	放射線画像解剖学特論	1・2前		2				○						共同				
	放射線学シミュレータ特論	1・2前		2					○					共同	○	○	○	
	保健医療特論	1・2後		2							○			オムニバス		●	●	
	保健医療安全学特論	1・2後		2							○			共同				
	基礎物理学特論	1・2前		1			○							オムニバス		●	●	
	量子力学特論	1・2前		2			○							オムニバス		●	●	
	原子核物理学特論	1・2後		2			○							オムニバス		●	●	
	専門職教育展開論Ⅰ (カリキュラム編成の基礎)	1前		2					○					兼2 共同				
	専門職教育展開論Ⅱ (カリキュラム編成の実際)	1後		2							○			兼2 共同				
	研究と倫理	1前		2			○				○			兼3 集中オムニバス				
	教育と倫理	1後		2			○					○		兼2 集中オムニバス				
小計 (13科目)		—	0	25	0								兼4	—	9単位以上	9単位以上		
専門科目	放射線画像検査学分野	磁気共鳴学特論	1・2後		2									共同		○	○	
		造影検査学特論	1・2後		2													
		放射線画像技術学特論	1・2前		2					○					共同	○	●	●
		放射線画像解析学特論Ⅰ	1・2前		2					○					共同	○		
		放射線画像解析学特論Ⅱ	1・2前		2					○					共同	○	●	●
		機能画像学特論	1・2後		2							○			共同			
		核医学検査技術学特論	1・2前		2			○							共同		●	●
		医療画像情報学特論	1・2後		2							○			共同			
		(医学物理学特論Ⅱ (R6以降開講予定))																
	医学物理学特論Ⅳ	1・2後		2			○							オムニバス			●	
	小計 (9科目)		—	0	18	0								—				
	放射線治療学分野	放射線治療学特論	1・2前		2					○					共同		●	●
		先端放射線治療学特論	1・2後		2							○			共同		●	●
		放射線生物学特論	1・2前		2						○				集中			
		放射線管理計測学特論	1・2前		2					○					共同			
		放射線安全管理学特論	1・2後		2							○			共同	○	○	○
		重粒子治療技術学演習	1・2前		2					○								
		医学物理学特論Ⅰ	1・2後		2			○							オムニバス		●	●
医学物理学特論Ⅲ		1・2後		2			○							オムニバス		●	●	
医学物理学特論Ⅴ		1・2前		2			○							オムニバス		●	●	
小計 (9科目)		—	0	18	0								—					
計 (18科目)			0	36	0								—		16単位以上	18単位以上		
特別研究	診療放射線学特別研究	1~2通	12						○	○	○	○				●	●	
	小計 (1科目)		—	12	0	0								—		12単位	12単位	
合計 (31科目)			—	12	61	0								兼4	—	37単位以上	39単位以上	
学位又は称号	修士 (放射線学)	学位又は学科の分野			保健衛生学関係													
卒業要件及び履修方法				授業期間等														
(修了要件) 本研究科に原則として2年以上在籍し、所定の単位 (30単位以上) を修得すると共に必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験 (口頭試験) に合格しなければならない。				1 学年の学期区分				2 期										
(履修方法) (1) 所属する分野の専門科目から6単位以上を履修する。 (2) 診療放射線学特別研究12単位を履修する。 (3) 残りの12単位は、共通科目、専門科目から選択履修するものとする。 (4) 専門科目については、他分野の専門科目を履修できるものとする。 (履修科目の登録の上限) 1年間に24単位とする。ただし、集中講義として開講する授業科目はこの中に含まない。				1 学期の授業期間				1 5 週				(履修方法) (1) 共通科目から医学物理必修科目(●)5科目9単位を含めて9単位以上を履修する。 (2) 専門科目から医学物理必修科目(●)8科目16単位を含めて16単位以上を履修する。 (3) 診療放射線学特別研究12単位を履修する。 (履修科目の登録の上限) 1年間に24単位とする。ただし、集中講義として開講する授業科目はこの中に含まない。						
				1 時限の授業時間				9 0 分				(履修方法) (1) 共通科目から医学物理必修科目(●)5科目9単位を含めて9単位以上を履修する。 (2) 専門科目から医学物理必修科目(●)9科目18単位を含めて18単位以上を履修する。 (3) 診療放射線学特別研究12単位を履修する。 (履修科目の登録の上限) 1年間に24単位とする。ただし、集中講義として開講する授業科目はこの中に含まない。						
放射線生命医学コース (連携科目)																		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			年次配置				備考					
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	前期	夏季集中	後期	春季集中						
(放射線生命医学連携科目)	統計・情報処理演習	1		2														
	放射線生物学	1		2			○											
	情報医療学講義	2		2			○											
	医用加速器工学	1		1			○											
	臨床腫瘍学講義	2		2			○											
	医学物理演習	2		1				○										
医学物理実習	2		1					○										